

はじめに

! 安全にご使用いただくためのご注意

- 本製品はシカやウサギなどの野生動物による食害を軽減する為のものです。
- 本製品は幼齢木保護以外の用途での使用はお止めください。
- 本製品に対し、みだりに改造・変更を加えないでください。
- 製品をむやみに引っ張ったりしないでください。製品が伸びることにより製品設置時に製品が破損して保護できなくなる恐れがあります。
- 熱を発生する機械や火気のそばでは保管、使用しないでください。
- 定期的に設置状況を確認し、破損を見つけたときは、新しいチューブと交換してください。

設置の前に準備頂くもの



軍手
組み立て時の怪我を防ぎます。
手のサイズに合ったものをご使用ください。



プラスチックハンマー
支柱を打ち込むのに使用します。
支柱を傷めないプラスチック製を推奨します。

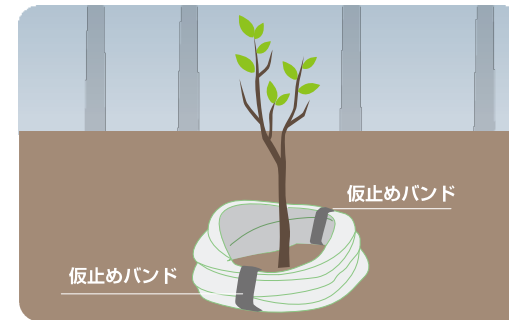
セット部材 ～部材と部材の点数を確認してください

部 材	H1.4mタイプ	H1.7mタイプ
① スパイラルグリーンチューブ (ポリエステル樹脂+ポリエチレン樹脂)	製品径φ150mm × 高さ1400mm	製品径φ150mm × 高さ1700mm
② 支柱 (特殊オレフィン系樹脂被覆鋼管)	φ16mm×1800mm × 2本	φ16mm×2100mm × 2本
③ クリップ (特殊オレフィン系樹脂)	φ16mm支柱用 × 6個	



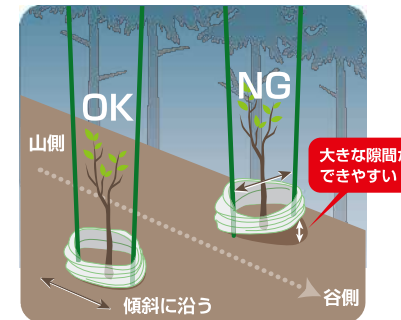
施工手順

1 蛇腹式チューブを被せる

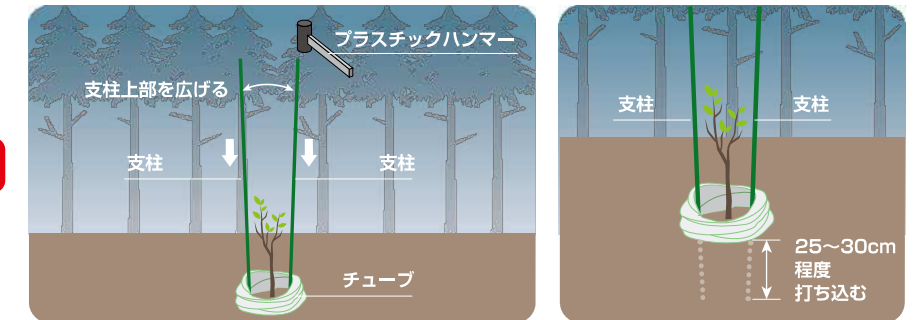


チューブを束ねたまま苗木の根元まで下げ、仮止めバンドを外します。
※チューブを被せる際は、苗木の枝を折らないように、ご注意ください。

2 支柱を打ち込む

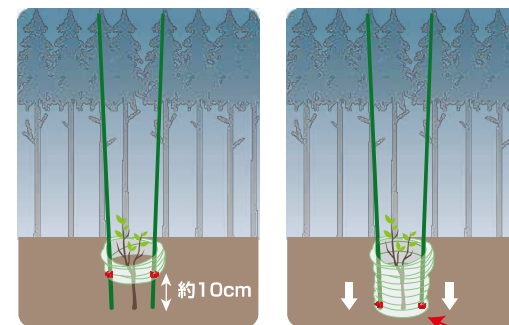


支柱は**傾斜方向に沿って山側と谷側**に打ち込みます。山側-谷側に打ち込むことにより地際部に隙間なく設置することができます。



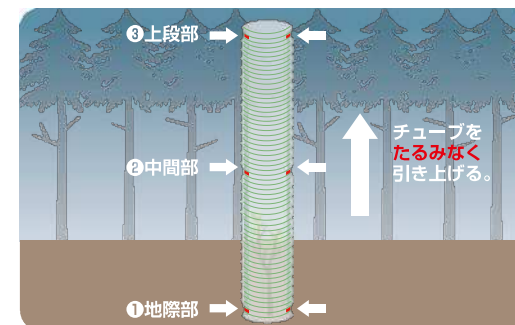
チューブの内側に支柱を2本通し、支柱を地面に**25~30cm程度**打ち込みます。打ち込む際は、支柱上部を広げることでチューブが固定し易くなります。固い地面や長い支柱を打ち込む際は、鉄杭等で下穴を開けてから打ち込みます。
(※指を挟む危険がありますので軍手をはめて作業してください。)

3 支柱とチューブを固定する



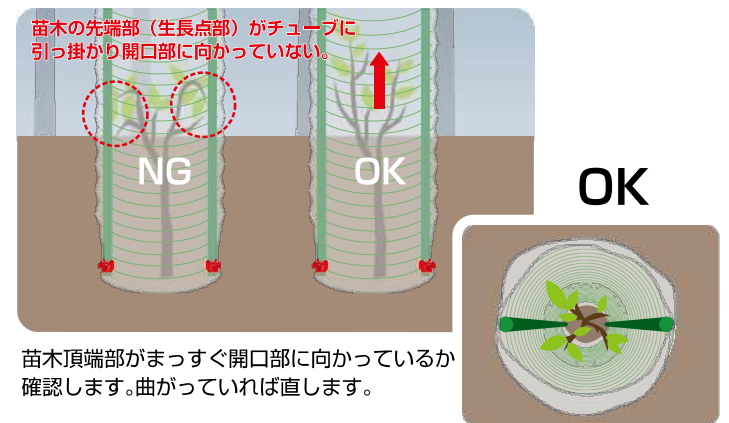
支柱とチューブの地際部近くをクリップで固定します。地際は作業しにくいので、**10cmほど**上部で取り付けた後、**地際に隙間が出来ないように**引き下げます。
※クリップの取り付け方は、下記をご参照ください。

4 蛇腹式チューブを引き上げる



チューブを**たるみなく**引き上げながら、中間部・上段部の支柱とチューブをクリップで固定します。

5 施工確認

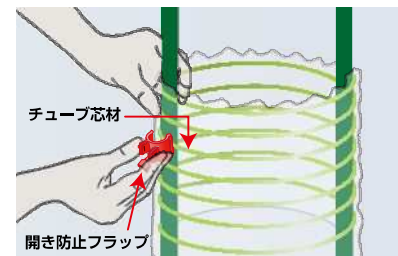
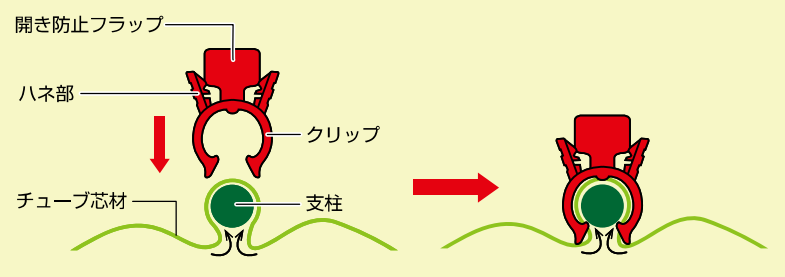


苗木頂端部がまっすぐ開口部に向かっているか確認します。曲がっていれば直します。

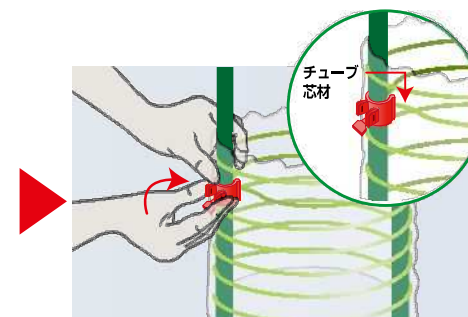
クリップの取り付け方

設置中の屋外の荒天や、獣との接触等で、クリップが外れない様に、硬めの設計となっています。設置の際は、下記の取り付け方を参考に設置してください。

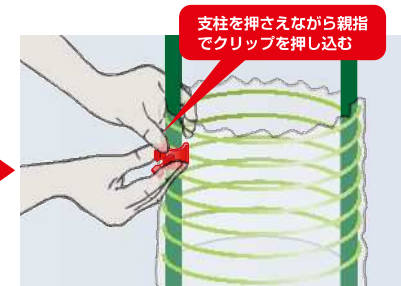
! クリップを取り付ける際、チューブ芯材(緑色)は、必ず支柱とクリップの間に巻き込んで取り付けしてください。



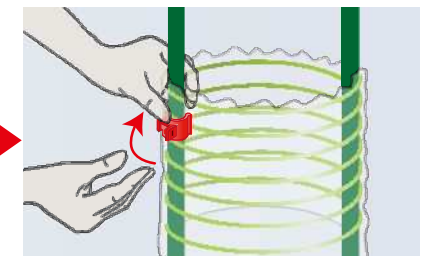
開き防止フラップを下にして持ちます。固定する支柱は片方の手でしっかり持ちます。クリップを傾け、クリップの下部からチューブ芯材(緑色)をしっかり巻き込みながら、支柱に押し当て固定します。



支柱を持っている手の親指を、クリップ上部に掛けます。傾けたクリップの下部からチューブ芯材(緑色)をしっかり巻き込みながら、支柱に押し当てます。



クリップ上部に掛けた、支柱を持っている手の親指でしっかりとクリップを支柱に押し込み、クリップで固定します。



開き防止フラップはハネ部のスリットに収まる様にしっかりと上に折り込み固定終了です。

※説明用に手袋を外したイラストで説明しています。
※指を挟む危険がありますので軍手をはめて作業してください。